

公益財団法人鳥取市公園・スポーツ施設協会 経営状況報告書

1. 法人の概要

- | | |
|-------------|--|
| (1) 名 称 | 公益財団法人鳥取市公園・スポーツ施設協会 |
| (2) 目 的 | 鳥取市における都市公園等の円滑な管理運営を通して、健全な利用促進と公園愛護意識の高揚を図ることをもって、住民の福祉の増進に寄与することを目的とする。 |
| (3) 公益認定年月日 | 平成25年3月21日
(財団法人鳥取市公園協会設立許可年月日 昭和51年12月10日) |
| (4) 移行登記年月日 | 平成25年4月1日 |
| (5) 基 本 財 産 | 出捐金 500,000円(鳥取市) |
| (6) 役 員 | 評 議 員 5名
理 事 7名 監 事 2名
理 事 長 福 田 正 樹
副理事長 石 川 哲 三 平 木 道 規 |
| (7) 事 務 所 | 鳥取市吉成三丁目1番5号 |

2. 令和6年度 事業実施状況

本協会は、鳥取市における都市公園施設等の円滑な管理運営に努め、健全な利用促進と公園愛護意識の高揚を図り、市民福祉の増進に寄与するため、次の事業に取り組んだ。

また、現在指定管理者として指定を受けている都市公園及び他の公園施設等の適切な管理運営を行い、公益目的事業を幅広く実現し、市民の視点に立ったサービスの向上に資するよう事業運営に努めた。

1. 公益目的事業

(1) 都市公園及び公園施設等の維持管理に関する事業

- ①公園施設及びスポーツ施設を定例巡回し、施設の状況や植栽の状況並びに遊具を点検した。また、不備個所の早期修繕等を行い、安全で安心して利用される公園を目標に健全管理に取り組んだ。特に、老朽化したトイレの便器の改修を行った。
- ②真教寺公園(動物公園)、樗谿公園は自然や動物に親しむ公園として、安全安心な管理に心がけ、家族・児童等のレクリエーションや研修の場、及び交流の場として施設の充実に努めた。
- ③都市公園等において、「地域格差のない公園づくり」「市民との協働による公園づくり」を目指した管理運営に取り組んだ。また、利用者や近隣住民の声を大切にするとともに、各公園の特性を生かし、多様なニーズに応え、市民が楽しみ、憩い、安らぎを得られる施設、癒しの場となるように努めた。
- ④施設の利用促進を図るため、関係団体と密接な連携を図りながら自主事業を実施、施設の安全利用及び利用者の増加のため、次のような利用者サービスを行った。
 - (1) 遊具個別注意シールの貼付
 - (2) 愛護会安全講習会の開催
 - (3) 地域催事の支援(各公園納涼祭などでの電気料金の減免)
 - (4) 遊び道具の貸し出し(西町緑地)
 - (5) わらべ館関連催事の利用料の減免(西町緑地)
 - (6) 動物エサやり体験・ふれあい体験の実施(真教寺公園)
 - (7) 1日飼育体験会の開催(真教寺公園)
 - (8) ホームラン賞の設定(美保球場)
 - (9) 夜間照明使用料の減額(美保球場)
 - (10) 開場時間の繰上げ(美保球場)
 - (11) 囲碁盤の貸し出し(梅鯉庵)
 - (12) そば打ち道具の貸し出し(行徳苑)
- ⑤スポーツ施設利用者の公平と利便を図るため、施設予約システム等の活用と利用調整会を実施して調整を行った。
- ⑥公園施設及びスポーツ施設等の利用促進を図るため、広報活動に努めた。
 - (1) ホームページによる情報発信
 - (2) 公園愛護会だより等を発行し、情報提供に努めた。
- ⑦市緑化事業の啓発普及に取り組んだ。

(2) 公園愛護会の育成指導に関する事業

- ①公園愛護意識の普及、高揚を図るため、公園愛護会の育成強化に努め、市民と協働による公園づくりに取り組んだ。(190団体・218か所)
- ②公園の清掃ボランティアの育成等や公園愛護コンクールを実施し、優良公園の表彰、愛護会長の永年勤続表彰を通して公園愛護意識の高揚に努めた。
- ③公園愛護会だよりの発行、及びウェブサイトでの情報提供を行うことにより公園愛護意識の高揚に取り組んだ。
- ④市民及び公園愛護会に情報発信を行い、各公園愛護会と協働で行うナチュラルガーデンの普及などの緑化推進に取り組んだ。
(プランター設置2公園、花壇維持管理講習17公園)

(3) 公園・広場等芝生化事業

- ①公園・広場等の芝生化事業を行い、維持管理の知識伝達と技術指導を実施し、協働による芝生管理に取り組んだ。

2. その他事業

(1) バードスタジアム国際交流基金事業

- ①バードスタジアム国際交流基金の運用益の管理を行った。

3. 管理施設の利用状況（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

（1）梅鯉庵・屋形舟及び行徳苑の利用状況

梅鯉庵・屋形舟			行 徳 苑			合 計		
件 数	人 数	使用料収入	件 数	人 数	使用料収入	件 数	人 数	使用料収入(円)
482	4,115	740,890	188	1,209	128,210	670	5,324	869,100

（2）テニスコートの利用状況

施設名 区分	井原テニスコート		東富安テニスコート		ニュータウンテニスコート		合 計		
	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	使用料収入(円)
昼	1,466	6,244	1,439	5,743	1,259	4,934	4,164	16,921	3,840,600
夜	465	1,936	441	1,792	-	-	906	3,728	

（3）美保球場の利用状況

野球場		会議室		合 計		
件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	使用料収入(円)
226	9,322	15	227	241	9,549	618,450

（4）千代水野球場・市民スポーツ広場の利用状況

千代水野球場 1. 2			市民スポーツ広場		
件 数	人 数	使用料収入 (円)	件 数	人 数	使用料収入 (円)
172	7,122	156,900	31	642	25,350

（5）ニュータウン野球場・津ノ井スポーツ広場の利用状況

ニュータウン野球場			津ノ井スポーツ広場		
件 数	人 数	使用料収入 (円)	件 数	人 数	使用料収入 (円)
97	5,620	124,700	56	3,519	59,400

（6）その他の公園の利用状況

都市公園等公園内行為	
件 数	利用料収入 (円)
147	294,415

（7）動物ふれあい体験等の利用状況は、次のとおりです。

ふれあい体験		遠足等		引き馬		合計	
件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
17	498	41	1,105	-	-	58	1,603

（8）美保・太平・弥生・真教寺公園等の利用許可状況は、次のとおりです。（行為申請分）

美保公園	太平公園	弥生公園	真教寺公園	その他の公園	合 計	備考
件数	件数	件数	件数	件数	件数	
303	3	-	1	217	524	

4. 決算

貸 借 対 照 表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	12,738,233	16,198,243	△ 3,460,010
未収金	570,860	609,022	△ 38,162
流動資産合計	13,309,093	16,807,265	△ 3,498,172
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	500,000	500,000	
基本財産合計	500,000	500,000	
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	2,138,326	2,138,326	
公園緑化基金	22,500,000	22,500,000	
パートナーシップ国際交流基金積立預金	93,377,000	93,377,000	
賞与引当金資産	5,000,000	0	5,000,000
特定資産合計	123,015,326	118,015,326	5,000,000
(3) その他固定資産			
財政資金積立資産	16,800,000	16,800,000	
その他固定資産合計	16,800,000	16,800,000	
固定資産合計	140,315,326	135,315,326	5,000,000
資産合計	153,624,419	152,122,591	1,501,828
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,377,297	1,337,749	39,548
預り金	323,438	298,705	24,733
流動負債合計	1,700,735	1,636,454	64,281
2. 固定負債			
退職給付引当金	2,138,326	2,138,326	
賞与引当金	5,000,000	0	
固定負債合計	7,138,326	2,138,326	
負債合計	8,839,061	3,774,780	5,064,281
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	93,877,000	93,877,000	
(うち基本財産への充当額)	500,000	500,000	(0)
(うち特定資産への充当額)	93,377,000	93,377,000	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	50,908,358	54,470,811	△ 3,562,453
(うち特定資産への充当額)	22,500,000	22,500,000	(0)
正味財産合計	144,785,358	148,347,811	△ 3,562,453
負債及び正味財産合計	153,624,419	152,122,591	1,501,828

正味財産増減計算書内訳表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業	その他事業	法人会計	内部取引 消 去	合 計
	公 園 管 理	バード基金			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
①基本財産運用益	10	0	0	0	10
基本財産受取利息	10	0	0	0	10
②特定資産運用益	493	3,714	0	0	4,207
特定資産受取利息	493	3,714	0	0	4,207
③事業収益	154,929,141	0	7,600,000	0	162,529,141
管理事業収益	147,073,400	0	7,600,000	0	154,673,400
使用料収益	5,988,915	0	0	0	5,988,915
自主事業収益	1,866,826	0	0	0	1,866,826
④受取補助金等	52,365	0	0	0	52,365
受取補助金	52,365	0	0	0	52,365
⑤雑収益	929,799	48	0	0	929,847
受取利息	20,825	48	0	0	20,873
雑収益	908,974	0	0	0	908,974
経常収益合計	155,911,808	3,762	7,600,000	0	163,515,570
(2) 経常費用					
①事業費支出	160,142,572	0	0	0	160,142,572
役員報酬	750,000	0	0	0	750,000
給料手当	51,680,843	0	0	0	51,680,843
臨時雇賃金	66,057	0	0	0	66,057
諸謝金	20,000	0	0	0	20,000
旅費	60,560	0	0	0	60,560
共済費	9,137,888	0	0	0	9,137,888
厚生費	519,116	0	0	0	519,116
需用費	46,412,784	0	0	0	46,412,784
役務費	4,603,622	0	0	0	4,603,622
委託料	26,263,340	0	0	0	26,263,340
原材料費	1,210,243	0	0	0	1,210,243
使用料及賃借料	1,131,672	0	0	0	1,131,672
広報活動費	66,489	0	0	0	66,489
備品購入費	0	0	0	0	0
事業協力助成費	63,776	0	0	0	63,776
施設利用推進費	0	0	0	0	0
租税公課	6,596,990	0	0	0	6,596,990
雑損失	261,988	0	0	0	261,988
賞与引当金繰入	5,000,000				

科 目	公益目的事業	その他事業	法人会計	内部取引 消 去	合 計
	公 園 管 理	バード基金			
公園愛護会活動費					
報償費	4,330,000	0	0	0	4,330,000
公園美化推進費	1,967,204	0	0	0	1,967,204
②管理費支出	0	0	7,059,226	0	7,059,226
役員報酬	0	0	2,404,000	0	2,404,000
給料手当	0	0	2,241,000	0	2,241,000
共済費	0	0	701,646	0	701,646
厚生費	0	0	30,733	0	30,733
需用費	0	0	399,016	0	399,016
役務費	0	0	132,571	0	132,571
使用料及賃借料	0	0	89,100	0	89,100
支払報酬	0	0	313,500	0	313,500
負担金	0	0	34,160	0	34,160
租税公課	0	0	713,500	0	713,500
経常費用合計	160,142,572	0	7,059,226	0	167,201,798
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,230,764	3,762	540,774	0	△ 3,686,228
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,230,764	3,762	540,774	0	△ 3,686,228
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,230,764	3,762	540,774	0	△ 3,686,228
他会計振替額	1,881	△ 1,881	0	0	0
一般正味財産期首残高	52,219,959	88,894	2,285,733	0	54,594,586
一般正味財産期末残高	47,991,076	90,775	2,826,507	0	50,908,358
Ⅱ 指定正味財産増減の部					
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	500,000	93,377,000	0	0	93,877,000
指定正味財産期末残高	500,000	93,377,000	0	0	93,877,000
Ⅲ 正味財産期末残高	48,491,076	93,467,775	2,826,507	0	144,785,358

財 産 目 録

令和7年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	預 金	普通預金		12,738,233
		鳥取銀行	運転資金として(バード基金)	90,775
		鳥取銀行	運転資金として(都市公園)	2,709,591
		鳥取銀行	運転資金として(公園施設等)	7,390,348
		鳥取銀行	運転資金として(芝生化事業)	2,547,519
	未 収 金		3月分施設使用料等	570,860
流動資産合計				13,309,093
(固定資産)				
基本財産		定期預金		
		鳥取銀行	法人の事業を行うための財産	500,000
特定資産		退職給付引当資産	職員の退職手当の支払いに備えたもの	2,138,326
		公園緑化基金積立金	公園緑化を推進するための財産	22,500,000
		バードスタジアム国際交流基金積立預金	バードスタジアムを利用してサッカー振興事業等を行うための財産(鳥取県及び鳥取市が出資)	93,377,000
		賞与引当金資産	職員の期末手当の支払いに備えたもの	5,000,000
その他の資産		財政資金積立金	常用使用する備品等の買い替え等財源不足の支払に備えたもの	16,800,000
固定資産合計				140,315,326
資 産 合 計				153,624,419
(流動負債)				
	未 払 金	鳥取年金事務所ほか	各事業経費に伴う未払い分	1,377,297
	預 り 金	職員分	個人負担分雇用保険料預り金	323,438
流動負債合計				1,700,735
(固定負債)				
	退 職 給 付 引 当 金	職員分	公益目的事業及び管理業務職員の退職手当引当金	2,138,326
	賞 与 引 当 金	職員分	指定管理職員の賞与引当金	5,000,000
固定負債合計				7,138,326
負 債 合 計				8,839,061
正 味 財 産				144,785,358

5. 令和7年度 事業計画及び予算

鳥取市における都市公園施設等の円滑な管理運営に努め、健全な利用促進と公園愛護意識の高揚を図り、市民福祉の増進に寄与するため、次の事業を重点に行う。

また、管理施設が増加する中、効率的、効果的に公益目的事業を幅広く実施し、市民の視点に立ったサービスの向上に資するよう事業運営を行う。

1. 公益目的事業

(1) 都市公園及び公園施設等の維持管理に関する事業

- ①公園施設及びスポーツ施設を定例巡回し、施設の状況や植栽の状況並びに遊具を点検し、不備個所の早期修繕、植栽・花壇等の適正な維持管理を行い、地域住民からより親しまれる公園、安全で安心して利用される公園を目標に健全管理に努める。

特に、老朽化したトイレの改修を年次的に行い、快適な利用を目指す。

- ②真教寺公園(動物公園)、樗谿公園、若葉台ニュータウン中央公園等を、自然や動物に親しむ公園として質の高い管理を行い、家族や職場及び児童等のレクリエーションや研修の場、散策の場としての施設づくりを進め、健康増進、利用促進に取り組む。

特に真教寺公園では、動物ふれあい体験だけでなく、シャボン玉で遊ぼう、バルーンアートなども行い、これまで以上に楽しい公園を目指す。

- ③都市公園等に設置されているナチュラルガーデン花壇の適切な維持及び管理指導を行うとともに、学習会等を開催し、協働による公園利用の推進及び緑化の啓発に努める。

- ④都市公園等において、「地域格差のない公園づくり」「市民との協働による公園づくり」を目指した管理運営を行う。利用者や近隣住民の声を大切にしながら、各公園の特性を生かし、多様なニーズに応え、市民が楽しみ、憩い、安らぎを得られる施設、地域のコミュニティの場となるように努める。

- ⑤施設の利用促進を図るため、関係団体と密接な連携を図りながら以下の項目について取り組み、利用者の増加に努める。

- (1) 野球大会等の共催、後援及び協力事業
- (2) 美保球場の夜間照明料金減額、利用開始時間の繰り上げ
- (3) 梅鯉庵、行徳苑施設内での囲碁盤、将棋盤などの貸し出し
- (4) 行徳苑内でのそば打ち道具の貸し出し
- (5) きなんせ広場でのイベント利用者への電気使用料金の減免
- (6) 久松公園での鳥取商工会議所との連携による城跡周辺美化
- (7) 樗谿公園での鳥取東照宮主催催事への協力

- ⑥スポーツ施設利用者の公平と利便を図るため、鳥取県と鳥取市が一元化して実施する施設予約システム「とっとり施設予約サービス」を活用して利用調整を行う。

- ⑦公園施設及びスポーツ施設等の利用促進を図るため、広報活動を充実す

る。

(1) ホームページによる情報発信

(2) お知らせ及び公園愛護会だより発行による情報提供

⑧利用者の事故防止及び危険予知能力の養成を図るため、遊具に個別注意表示を行い、「何が危険か」を周知する。

(2)公園愛護会の育成指導に関する事業

①公園愛護意識の普及、高揚を図るため、以下の取り組みを行う。

- ・公園愛護会への活動助成を強化し、市民と協働による公園づくりの充実に努める。
- ・公園の清掃ボランティアの育成等や、公園愛護コンクールの実施による優良公園の表彰、愛護会長の永年勤続表彰を行う。
- ・公園愛護会だよりを発行し、情報提供を行う。

②各公園愛護会等と協働で行うナチュラルガーデン(植物を元気にする育て方)の推進に努めるため、市民及び公園愛護会に情報発信を行う

(3)公園・広場等芝生化事業

①公園等芝生化事業を公園愛護会、地域住民等と協働で実施し、公園緑化に努める。

②公園・広場等の芝生化に伴い、維持管理のノウハウと技術指導を行うことで、持続可能な適正管理体制の構築に努める。

2. その他の事業

(1)バードスタジアム国際交流基金事業

①バードスタジアム国際交流基金の減少に合わせ、残存する運用益の管理を行う。

令和7年度 収支予算書内訳（損益ベース）

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

（単位：千円）

科 目	公益目的事業	その他事業	法人会計	内部取引 消 去	合 計
	公園管理	パート基金			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	1	0	0	0	1
基本財産受取利息	1	0	0	0	1
特定資産運用益	5	10	0	0	15
特定資産受取利息	5	10	0	0	15
事業収益	163,297	0	8,800	0	172,097
管理事業収益	155,297	0	8,800	0	164,097
使用料収益	6,000	0	0	0	6,000
自主事業収益	2,000	0	0	0	2,000
受取補助金等	54	0	0	0	54
受取補助金	54	0	0	0	54
雑収益	354	0	0	0	354
受取利息	0	0	0	0	0
雑収益	354	0	0	0	354
経常収益計	163,711	10	8,800	0	172,521
(2) 経常費用					
事業費	171,110	0	0	0	171,110
役員報酬	750	0	0	0	750
給料手当	53,780	0	0	0	53,780
臨時雇賃金	0	0	0	0	0
諸謝金	50	0	0	0	50
旅費	150	0	0	0	150
共済費	9,470	0	0	0	9,470
厚生費	550	0	0	0	550
需用費	50,990	0	0	0	50,990
役務費	5,460	0	0	0	5,460
委託料	28,150	0	0	0	28,150
原材料費	1,440	0	0	0	1,440
備品購入費	0	0	0	0	0
使用料及賃借料	1,620	0	0	0	1,620
広報活動費	70	0	0	0	70
事業協力助成費	70	0	0	0	70
施設利用推進費	0	0	0	0	0
租税公課	8,610	0		0	8,610
補助金	0	0	0	0	0
雑損失	100	0	0	0	100
賞与引当金繰入	3,000	0	0	0	3,000
公園愛護会活動					
報償費	4,360	0	0	0	4,360
公園美化推進費	2,490	0	0	0	2,490
管理費	0	0	8,800	0	8,800
役員報酬			2,490	0	2,490
給料手当			3,000	0	3,000
共済費			820	0	820
厚生費			50	0	50
需用費			1,080	0	1,080
役務費			140	0	140
使用料及賃借料			90	0	90
支払報酬			320	0	320
負担金			70	0	70
租税公課			740	0	740
経常費用計	171,110	0	8,800	0	179,910
評価損益調整前当期増減額	△ 7,399	10	0	0	△ 7,389
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 7,399	10	0	0	△ 7,389

科 目	公益目的事業	その他事業	法人会計	内部取引 消 去	合 計
	公園管理	ハート基金			
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 7,399	10	0	0	△ 7,389
一般正味財産期首残高	52,878	75	200	0	53,153
一般正味財産期末残高	45,479	85	200	0	45,764
II 指定正味財産増減の部					
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	500	93,377	0	0	93,877
指定正味財産期末残高	500	93,377	0	0	93,877
III 正味財産期末残高	45,979	93,462	200	0	139,641